

2021年6月15日

各位

SMBC日興証券株式会社
株式会社 SBI 証券
野村証券株式会社
株式会社 BOOSTRY

セキュリティトークンを扱うブロックチェーンコンソーシアム 『ibet for Fin』の運営開始について

SMBC日興証券株式会社(代表取締役社長(CEO):近藤雄一郎)、株式会社 SBI 証券(代表取締役社長:高村正人)、野村証券株式会社(代表取締役社長:森田敏夫)、株式会社 BOOSTRY(代表取締役社長:佐々木俊典)の4社は、2021年4月1日に ibet for Fin コンソーシアム(以下、本コンソーシアム)を設立しました^{※1}。本コンソーシアムでは、ブロックチェーン技術を用いて発行等が行われる有価証券「セキュリティトークン」を取り扱うためのブロックチェーンネットワーク(以下、ibet for Fin ネットワーク)を運営します。

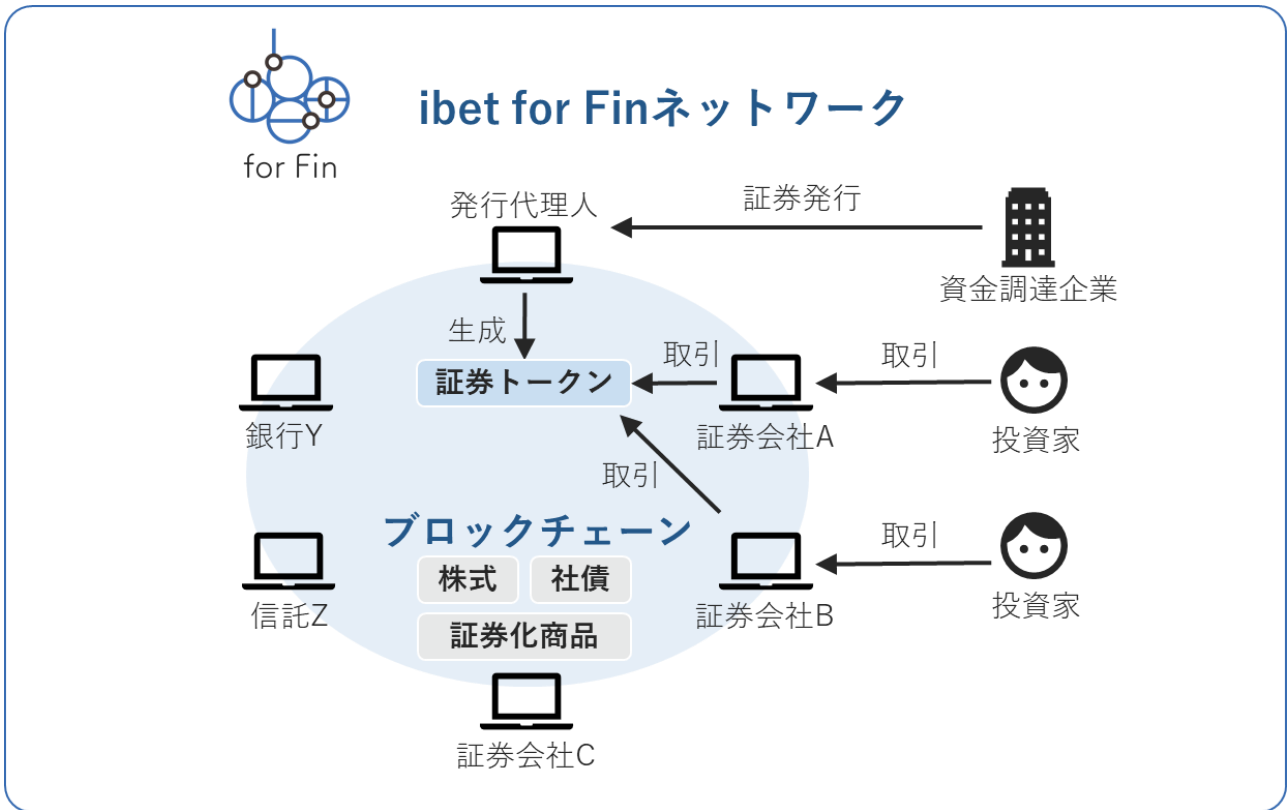
セキュリティトークンには、非中央集権型管理にみられるブロックチェーンの特徴を活かした有価証券取引の簡素化やコスト低減、新しい商品の組成、新しい取引形態の実現が期待されています。現状では、企業の社内システムとしてブロックチェーンを活用する事例が見られますが、国内金融機関がブロックチェーン基盤を利用した金融取引を容易に実施できる状況には至っていません。

ibet for Fin ネットワークは、参加企業が共同で運営を行うコンソーシアム型のネットワークです。ibet for Fin ネットワークで発行されるトークンや取引手段はネットワーク内で標準化されており、参加者は一定のルールに従いブロックチェーン上のスマートコントラクトやデータを組み合わせて活用することができます。

株式会社 BOOSTRY 社は ibet for Fin ネットワークの基本システム、及びその上で稼働する標準機能群を開発し、オープンソースソフトウェア(OSS)として公開しています^{※2}。これにより、異なる金融グループがソフトウェアを自由に改良して再配布を行うことが可能となり、また各社が独自開発した仕組みを追加することも可能です。このような仕組みを活用することで、社債、証券化商品、非上場株式等の様々な取引に ibet for Fin ネットワークが利用されることが期待されます。

本コンソーシアムは、引き続き参加する金融機関等を募り、分散型金融の基盤として発展を目指します。

<ibet for Fin ネットワークのイメージ図>



※1 ibet for Fin コンソーシアムのコンセプトは以下の Web サイトでも公開しています。

<https://www.ibet.jp/ibet-for-fin>

※2 ibet に係るソースコードは以下で公開しています。

- ibet ネットワーク: <https://github.com/BoostryJP/ibet-Network>
- ibet スマートコントラクト: <https://github.com/BoostryJP/ibet-SmartContract>
- ibet ウォレット API: <https://github.com/BoostryJP/ibet-Wallet-API>
- ibet 発行企業用: <https://github.com/BoostryJP/ibet-Issuer>

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、
一般社団法人日本 STO 協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
